


【件名】	上荻歩道橋外2橋維持工事（橋面舗装）	【事務所名】	第三建設事務所	
【工事場所】	東京都杉並区上荻二丁目地内から同区上荻一丁目地内外2箇所	【受注者名】	協和産業株式会社	
【工期】	平成29年4月3日から平成29年7月27日まで	【主たる技術者名】	現場代理人兼主任技術者 山崎 剛	

【工事概要】

上荻歩道橋、杉並高校入口歩道橋、新井歩道橋

- ・橋面防水工（塗膜系） 237㎡
- ・薄層カラー舗装工（樹脂モルタル舗装） 109㎡
- ・ノンスリップタイル（C・H型） 1317枚
- ・視覚障害者誘導用シート設置工 11㎡

【表彰理由】（※発注者側評価）

交通量の多い主要幹線道路に跨り、小学校の通学路指定されている3橋を、昼夜間通行止めにより施工するため、十分な安全対策が必要な工事であったが、小学生向けの注意喚起ポスターを設置し、沿道と小学校へ週間工程を配布するなど、きめ細かなPRを創意工夫して実施した。



施工前



施工後

【受注者の声】

◇ 苦労した点

通行止めおよび撤去時における騒音等を含め工事の必要性を近隣住民の方に説明、理解して頂く事。
3橋とも階段部の撤去厚が設計より厚く勾配を合わせるのに水平器にて確認作業を行い、また、通路部の樹脂モルタルの厚みは職人がコテにて施工するため縦横断の水勾配に注意し厚み管理をした事。

◇ 特に工夫した点

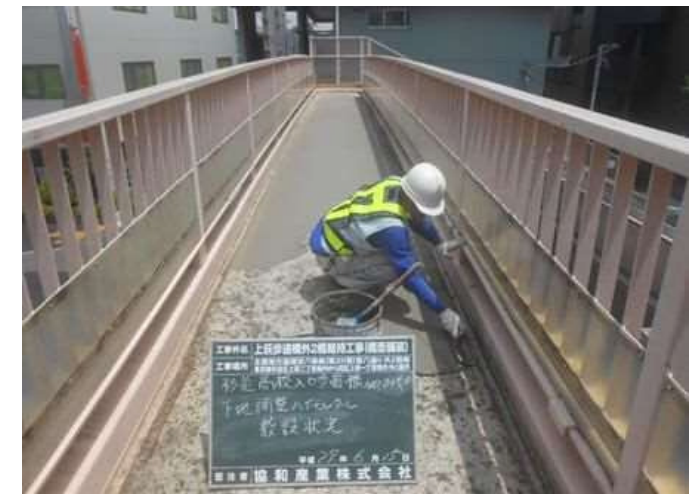
杉並高校入口歩道橋において試掘を行った結果、コンクリート床版の劣化が確認されたため下地調整（不陸整正）を施工し樹脂モルタルを敷均した。また、階段部のノンスリップタイルを乗せる立ち上がり部分が腐食して無くなっており、角材を用いて土台を作りながらタイルを1枚ずつ敷均し高さ調整を行った。

◇ 現場で得られたやりがいや達成感

工事を受注し作業計画、材料、各種管理出来形、写真撮影、近隣へのあいさつ等、工事をする前に段取りで疲れ果てるが、多くの人たちと話し多少ずつでも毎日現場が終わり少しずつ様変わりし完成した時は、苦労が喜びになり何とも言えない嬉しさや達成感を毎回感じる。

◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと

工事は単にモノ作りや補修しているのではなく、住んでる人たちの生活等に係り、様々な現場において地域に役立っていると思う自負がある。確かにキツイこともあるし工事自体迷惑がられることもあるが、建設業は社会生活を担っている面白さや、魅力があるので若い方にも経験して頂きたい。



下地調整（不陸整正工）施工中